

法定外公共物用途廃止申請添付書類一覧

【法定外公共物用途廃止申請書】

提出図書	注 意 事 項
申請書	<p>提出部数：正本1部、副本1部（副本は全て写しで可）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請前に<u>必ず事前協議</u>を行って下さい。 ・申請前に用途廃止公共物内に埋設物などがないか、上下水道部局や都市ガス・電気通信会社等で必ず確認して下さい。 ・所定の様式を使用して下さい。（様式第11号） ・用途廃止の理由は、具体的に記入して下さい。 ・申請者印は実印を押印して下さい。 ・申請者は用途廃止する土地に接する土地所有者のみとする。 ・用途廃止後の土地の利用計画を（売払い・譲与・交換）の中から選択して下さい。
委任状	<ul style="list-style-type: none"> ・委任する者（申請者）は、実印を押印して下さい。
印鑑登録証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・原本を添付して下さい。 ・隣接・点接する土地の所有者は認印可とします。 ・申請の3ヶ月以内に交付を受けたものを添付して下さい。
位置図	<ul style="list-style-type: none"> ・申請場所がわかりやすい住宅地図又は1/2,500の都市計画図等を添付して下さい。
公図 (14条地図)	<ul style="list-style-type: none"> ・公図（14条地図）は、申請箇所及び隣接地の全体を表すものを添付して下さい。（法務局認証のある原本） ・公図が複数にわたる場合は、合成図を作成して下さい。 ・申請人の所有地を「申請地」及び申請区間を朱書きして下さい。
土地明細書	<ul style="list-style-type: none"> ・譲与又は交換に伴う寄付した土地がある場合、その土地について記載して下さい。（別紙様式）
土地登記事項 証明書	<ul style="list-style-type: none"> ・廃止財産に隣接するすべての土地登記事項証明書で、申請の3ヶ月以内に交付を受けたものを添付して下さい。 ・譲与又は交換したい土地がある場合は土地明細書の登記事項証明書を添付して下さい。
隣接土地調書	<ul style="list-style-type: none"> ・隣接、点接土地及び利害関係の予想される全ての土地について記載して下さい。（別紙様式）
同意書	<ul style="list-style-type: none"> ・次に掲げる者の同意書を添付して下さい。（別紙様式） ①隣接土地及び点接土地に申請者以外の土地を持つ所有者。 <ul style="list-style-type: none"> ※本人が署名のうえ、押印して下さい。 ※共有名義の場合は、全員の同意が必要です。

	<p>※土地登記簿謄本の所有者と同意書記載の住所、氏名等が異なる場合は、住民票、戸籍抄本、相続関係説明図、契約書等理由がわかる書類を添付して下さい。</p> <p>②水路の場合は、水路組合長等水路について権利を有する者。</p> <p>③里道の場合は、地元の総代。</p> <p>(水路の場合でも地元総代の同意書は必要です)</p> <p>④付替などの代替地がある場合は、代替地に接する全ての土地所有者</p>
現況図 (平面図)	<ul style="list-style-type: none"> ・平面図の縮尺は、市街地では1/300以上、郊外地では1/500以上を基本として作成して下さい。 ・縮尺、方位、実測年月日、作成者氏名を記載し押印して下さい。 ・廃止申請財産箇所を黄色で着色して下さい。 ・申請箇所以外の国有財産を里道は薄い赤色、水路は薄い水色に着色して下さい。 ・「申請地」を朱書きし、申請財産周辺の筆界、地番を記載して下さい。 ・付替した道路敷がある場合は、赤色斜線、水路敷の場合は青色斜線で着色して下さい。
(断面図)	<ul style="list-style-type: none"> ・断面図の縮尺は、1/100を基本として作成して下さい。 ・縮尺、方位、実測年月日、作成者氏名を記載し押印して下さい。 ・廃止申請財産と隣接地との境界を朱色実線で明示して下さい。
計画平面図	<ul style="list-style-type: none"> ・「申請地」を朱書きし、申請者の一体利用箇所を薄緑色で着色して下さい。 ・縮尺は現況平面図と同じを基本とします。 ・縮尺、方位、作成者氏名を記載し押印して下さい。
求積図	<ul style="list-style-type: none"> ・縮尺は1/500以上とし、原則として座標求積により算出して下さい。 ・縮尺、測量年月日、作成者氏名を記載し押印して下さい。 ・面積の単位は㎡とします。
境界確定書の写し	<ul style="list-style-type: none"> ・廃止申請財産を黄色で着色して下さい。
現況写真	<ul style="list-style-type: none"> ・全景2方向以上をカラー印刷して下さい。 ・付替道・水路敷がある場合は現道（又は水路）との取付状況等の明確なものを添付して下さい。
<p>※売払い・譲与・交換に関する契約については、『財産管理課』で確認して下さい。</p>	

法定外公共物用途廃止申請書

年 月 日

法定外公共物管理者

大和高田市 長 殿

住 所
(申請者) 氏 名
T E L



次のとおり、法定外公共物の用途廃止を申請します。

1 用途廃止の理由（目的）

2 用途廃止を受ける物件

法定外公共物の種類	
法定外公共物の 現用途（現況）	
法定外公共物の 所在地	大和高田市
数 量	面積 m ² （延長 m、幅 m）
摘 要	

3 用途廃止した土地の利用計

（売払い・譲与・交換）

4 添付書類

（1）委任状 （2）印鑑登録証明書 （3）位置図 （4）公図（14条地図） （5）
土地明細書 （6）土地登記事項証明書 （7）隣接土地調書 （8）同意書（隣接土地
所有者及び利害関係人） （9）現況図（平面図・断面図） （10）計画平面図 （11）
求積（丈量）図 （12）境界確定書の写し （13）現況写真 （13）前各号に掲げるもの
のほか、市長が特に必要と認める書類又は書面

土地明細書

(譲与・交換を希望するとき用)

代替施設の土地又は交換する土地 (譲与・交換)

土地の所在	地籍 (㎡)	備考
計		

※譲与できる土地は、用途廃止する公共物の代替施設の土地に限る。

※代替施設土地面積は、譲与を受ける面積と同等またはそれ以上とし、且つ代替施設の幅員は、用途廃止公共物の幅員以上とする。

委任状

代理人 住所

氏名

TEL

上記の者を代理人と定め、次の行為を委任します。

1 土地の所在

2 上記法定外公共物の用途廃止申請手続に関する一切の権限

年 月 日

住所

氏名

実印

※ 土地家屋調査士等に手続を代行させる場合は、上記2の委任の範囲は次のとおりに変更して使用する。

- (1) 申請に要する図書及び資料の作成並びに提出に関すること。
- (2) 用途廃止通知書の受領に至るまでの事務。

隣 接 土 地 調 書

作成日	年 月 日	作成者					
申請地							
字名	地番	地目	地積	所 有 者		測量図の有無	区分
				住 所	氏 名		

- ※ (1) 公共物に隣接するすべての土地（点接を含む。）について記載すること。
 (2) 所有者の登記簿上の住所と現住所が異なる場合は、その下欄に現住所も記入すること。
 (3) 「区分」欄には、申請地、隣接地、対側地を記載し、複数ある場合には番号を打つこと。

年 月 日

法定外公共物管理者
大和高田市長 殿

住 所
(隣接土地所有者)

氏 名

印

(電話番号)

法定外公共物用途廃止等同意書

下記の法定外公共物の用途廃止について同意します。

記

1. 用途廃止を受けようとする法定外公共物

所 在 地	種 目	数 量	摘 要
		m ²	

2. 自己の所有地

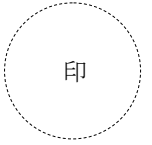
所 在 地	種 目	数 量	摘 要
		m ²	

年 月 日

法定外公共物管理者
大和高田市長 殿

住 所
(利害関係人)

氏 名



(電話番号)

法定外公共物用途廃止等同意書

下記の法定外公共物の用途廃止について同意します。

記

1. 用途廃止を受けようとする法定外公共物

所 在 地	種 目	数 量	摘 要
		m ²	